

都構想 大阪市廃止 バラバラ

ほんとうにいいの？ いったいどうなるの？

くらしはどうなるの？

都制度のもとでは、市に入っていた収入が都に吸い上げられるため、収入は減り、各区に議会や各組織が必要となるためコストは増えます。これまでの市民サービスを維持できないからこそ「市政改革プラン」で、制度や施設をどんどん削ろうとしているのです。「地域のことは地域で決める」「サービスを選択できる」などと言いますが、絵に描いた餅にすぎません。

特別区の立ち上げや移転にかかる費用も途方もないものとなり、その無駄遣いも、住民の肩にのしかかります。

大阪経済の低迷は 府と市があったから？

消費税増税、社会保障改悪、雇用破壊…経済低迷の原因は、「府と市の存在」という制度のせいではなく、政治の中身の問題です。とりわけ、大阪では、無駄な巨大開発の失敗のつけが「負の遺産」となっています。

それなのに

カジノ
高速道路
またまた巨大開発？ ますます大阪経済はたいへんに!!

区割りって何のこと？

都構想では、大阪市は廃止され、いくつかの特別区に分割されます。現在、5 or 7 (4パターン) の区割り案が市長から示され、「特別区設置協議会」での議論が始まります。

城東区は、旭・鶴見・東成・生野／鶴見・東成・生野／旭・鶴見との組み合わせの案となっています。



城東区役所の建て替えは？

城東区庁舎の建て替えは予定通り進められています。ただ、特別区のもとで区役所として活用されるかどうかはわかりません。

さらに、心配なのは、建て替えのための借金が特別区に引き継がれば、大きな借金を抱えた区となり、他区よりさらに市民サービスが削られることです。

税収も財産も、特別区間に格差ができ、市民サービスもまちまちになります。

「半人前の自治体」って 聞くけれど？

特別区は、都に財源だけでなく権限も取り上げられ「半分自治体」です。東京では、特別区長会で都区制度の廃止を望む声が上がっています。

大阪市の財産はどうなるの？

特別区に分けられないから、民営化・廃止・府へ召し上げの目白押し。ひどすぎます。



校長先生と懇談しながら試食する
山中議員とたつみコータローさん

中学校給食をいただきました

日本共産党市会議員団は、長年、市民の皆さんと一緒に中学校でも自校炊飯の給食を実施するよう求め続けてきました。平松前市長が、業者弁当のデリバリー方式での給食実施を決めた時も、「この方式は通過点であり、よりよい給食をめざすべき」と迫り、前市長も「通過点」と答弁しました。城東区でも2校で、デリバリー給食が開始され、先日、たつみコータローくらし・雇用対策委員長と一緒に葦中学にお邪魔して試食させていただきました。引き続き、「暖かいものは暖かく」「安全でおいしい」給食をめざしてがんばります。

都構想ありきの「特別区設置協議会」の設置に反対討論する山中智子議員
(2月1日本会議)



市民のくらし向上こそ、大阪再生の道です。

「市政改革プラン」にストップを!

敬老バス有料化
水道料金福祉減免廃止
クレオ・プール廃止
地域への補助金カット



日本共産党
大阪市議員

山中智子

山中智子市政事務所 TEL 6933-0688

お困りのことがありましたら
お気軽にご相談ください

日本共産党